

# 膠原病・リウマチ内科

## 1. 診療科の紹介

膠原病リウマチ内科は、全身性自己免疫疾患＝膠原病（関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、強皮症、多発性筋炎、シェーグレン症候群、血管炎症候群など）を専門的に、診断および治療しています。

各種自己免疫疾患およびアレルギー疾患の病態や特徴を学びながら、抗 CCP 抗体など最新の免疫学的検査や、ステロイド剤、免疫抑制剤、生物学的製剤など最先端の治療技術を駆使して、より早期により確実に患者さんに喜んでもらえるように、診療を行っています。

また、全身の免疫内科として、病変が多臓器（心、肺、腎、肝、消化管、脳、皮膚、関節など）に渡るため、各専門臓器内科外科、整形外科、皮膚科、産婦人科など、他科との連携を密にしながら診療にあたっています。

## 2. 研修プログラム

### (1) 病棟回診

平日毎日午前よりスタッフ同士で病棟患者のディスカッションを行い、毎週水曜日午前はチャート回診および症例検討会を開催して、全員でラウンドすることにより専門医に必要な知識を習得します。

### (2) レクチャー

毎週木曜日に指導医より膠原病および内科全般の診断および治療方針についてクルズスを行っています。

### (3) 内科全体会

毎週月曜日午前より練馬病院内科全体の内科症例検討会を開催して、一般内科全体および各専門内科のトピックスを習得できます。

### (4) 練馬病院全体の研修医向けカンファレンス

練馬病院全体で毎月定期的に、臨床病理カンファレンス、研修医勉強会や Juntendo Nerima Post-graduate Course (JNPC) などが開催されています。

## 3. 研修目標

- (1) 免疫系の構成要素について理解する。
- (2) 不明熱など膠原病内科を絡めた内科的疾患の鑑別ができるようにする。
- (3) 自己抗体、免疫学的検査、アレルギー検査の意味を理解する。
- (4) 代表的膠原病（関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、強皮症、多発性筋炎、シェーグレン症候群、血管炎症候群など）の病態、臓器病変を理解し、その診断と治療を習得する。
- (5) 初診時または緊急対応を要する膠原病、アレルギーの初期診療に関する基本的臨床能力を身に付ける。
- (6) ステロイド、免疫抑制剤や生物学的製剤の作用機序や副作用を理解し、適切な治療を実践できる。
- (7) アレルギーの発症機構と病態について理解する。

## 4. 取得専門資格

日本内科学会

日本リウマチ学会

## 5. 指導スタッフ

専 門	役 職	氏 名	卒年度及び出身大学	専門医・認定医など
膠原病・関節 リウマチ	准教授	名 切 裕	H 8. 順 大	日本内科学会認定医・指導医 日本リウマチ学会専門医 日本リウマチ財団特別会員
	助 教	小 沼 心	H10. 順 大	日本内科学会認定医 日本リウマチ学会認定医

## 6. 募集定員

特になし。希望者は随時受け入れます。

## 7. 問い合わせ

順天堂大学医学部附属練馬病院 臨床研修センター

(TEL: 03-5923-3111/FAX: 03-5923-3197/mail: kenshui@juntendo-nerima.jp)

担当医: (科長) 名切 裕